

**日本社会教育学会第 73 回研究大会**  
**自由研究発表・ポスターセッションについて【共通】**

第 73 回研究大会は、2026 年 9 月 5 日（土）～7 日（月）に法政大学市ヶ谷キャンパスで開催される予定です。自由研究発表・ポスターセッションについては、以下の通りです。

- ・開催日：2026 年 9 月 6 日（日） 大会二日目ですが、例年と曜日が異なります
- ・スケジュール：  
午前（自由研究発表）・昼休み（ポスターセッション）・午後（自由研究発表）  
時間帯・時間の希望は出せません

研究大会の自由研究発表・ポスターセッションの申込・発表要旨集の原稿提出など一連の諸手続は、学会ホームページより行います。ご自身の ID とパスワードでログインし、個人会員サイトの左側にあるバナーから選んで手続を行ってください。

会員 ID やパスワードをお忘れの場合は、同ページの「パスワードがわからない方はこちら」をクリックしてパスワードの再発行手続を行ってください。

発表申込

期間：2026 年 5 月 20 日（水）から 6 月 10 日（水） **締切厳守**  
申込先：【研究大会自由研究発表申込システム】または【研究大会ポスターセッション発表申込システム】

発表要旨集原稿の提出

期間：2026 年 7 月 14 日(火) から 8 月 4 日(火) **締切厳守**  
提出先：【研究大会発表要旨投稿システム】（共通）

**発表資格や詳細については、それぞれの要項を必ずご確認ください。**

**以下は、ポスターセッションの要項です。**

## ポスターセッション募集要項

日本社会教育学会では、第73回研究大会（2026年9月）からポスターセッションによる研究発表の場を設けることとなりました。会員との共同発表であれば、会員だけでなく非会員もポスターセッションで報告することが可能です。

学会では、ポスターセッションを個人ないしグループで報告していただくことにより、現代的課題や地域問題などにかかわる社会教育の議論をより多くの方々とできる場として設定します。大学生や修士課程の院生においては、ご自身の問題意識や萌芽的研究を発信することを通してさらなる研究に発展させ深めていく機会になればと思います。また、他分野の学部生・院生との学際的研究もぜひ挑戦してもらい、様々な分野の研究者との「対話」が可能な場として活用してください。

同時に、社会教育・生涯学習の職員・実践者の方々にも積極的に参加してもらい、実践的・理論的な思索を共有していただきたいです。毎日の実践で生み出される社会教育の学びは、まとめて振り返る機会がそれほどないと思われます。また、学びを「可視化」することが難しい状況の中で、自らの実践をポスター発表という形にすることで、振り返り、その意義について一緒に考えて思索を深め発展していくきっかけになればと思います。

ポスターセッションでは、発表者はポスターの展示スペースの掲示板に研究成果をまとめたポスターの展示を行い、説明と質疑応答をお願いします。

### 1. 発表資格

- ・少なくとも一人は会員を含む個人またはグループとします。会員は今年度分の会費をポスターセッション参加申込締切日の段階で完納していることが必要です。
  - ・ファーストオーサー（筆頭者）は学会員のみとしますが、非会員も会員と一緒に共同発表することができます。また、発表者全員の研究大会参加申込が必要です。
  - ・ポスター発表者は、同大会の自由研究発表にも申し込むことができます。ただし、登壇は自由研究発表とポスター発表をすべて含めて1回のみです。なお、ポスターセッションにおける登壇とは、必須在席時間に対応することを指します。
- ※ポスターセッションと自由研究発表は同日に行われるため、午前中の自由研究発表で討議が昼休みにかかる、あるいは午後の自由研究発表で発表前の司会との打ち合わせと重なる可能性を考慮した制限です。
- ・ポスター発表の登壇は複数名の場合、会員とともに非会員も登壇可能です。
  - ・重複したテーマで自由研究発表とポスター発表を行うことはできません。

### 2. 発表の概要

- ・ポスター発表は、大会2日目（2026年9月6日）に行います。

- ・ポスターの形式は、A0判のサイズ（縦 210cm×横 90cm）1枚の「縦長版」が基本となります。A0版以内であれば、A4やA3を組み合わせて掲示することは可能です。
- ・ポスター発表の登壇者は、2日目の昼休みには会場で待機し、来場者からの質問に答えるなどの直接対応をお願いします（昼休みの時間詳細は大会プログラム発行後にご確認ください）。共同発表の場合も、この時間に必ず一人は在席してください。2日目のほかの時間の在席の有無は自由です。登壇者が欠席した場合や必須在席時間に不在の場合には「発表取り消し」となりますので、ご注意ください。
- ・ポスターセッションにおいても、所属先及び日本社会教育学会の研究倫理を厳守してください。
- ・決められた期限までに発表要旨を事前提出する必要があります（自由研究発表と同じ）。

### 3. 申込の方法

- ・申込は、学会サイトの専用システムから会員が行う必要があります。会員が自身のIDとパスワードでログインして行ってください。
- ・学会ホームページ会員サイト画面の左側にある【研究大会ポスターセッション発表申込システム】より、指示にしたがって期限内にお申込みください。共同発表の場合は、代表者（会員）がお申込み下さい（全員分の氏名・所属、会員の場合は会員番号、登壇の有無について入力が必要となります）。
- ・セキュリティ上、システムの同じ画面で30分以上経ちますと、再度ログインしていただくなくてはなりません。ご注意ください。
- ・原則として、お申込みいただいた題目は副題も含めて変更が認められません。
- ・発表申込を完了されますと、確認メールが自動配信されます。ご確認ください、申込み内容に訂正がある場合は、事務局までメールでご連絡ください（申込の重複はご遠慮ください）。

### 4. 要旨集原稿の提出について

発表を申し込まれた方は、以下の発表要旨集原稿執筆要領をご確認の上、学会サイトの専用システムによりアップロードをお願いいたします。

#### 発表要旨集原稿執筆要領(ポスターセッション)

- ・発表要旨受付期間は、2026/7/14(火) から 8/4(火)までです（締切厳守）。締め切りに遅れた場合は、タイトルのみ掲載となりますのでご注意ください。
- ・A4版1枚以内（様式任意）で発表要旨をおまとめいただき、タイトル・名前（所属）を必ず記入の上【研究大会発表要旨投稿システム】より、PDF（2MB以下）ファイルをアップロードしてください。
- ・共同発表の場合も、要旨はA4版1枚以内です。全員の名前（所属）を示した上で、登壇者に○をつけてください。要旨における会員／非会員の記載は任意です。

## ポスターセッション実施要項

- ・ポスターの掲示は指定された会場で、2日目の大会開始10分前に集合し開催校の担当者の指示に従って、掲示を終えて下さい。ポスター展示は2日目のみとなります。
- ・掲示に必要な画鋏、磁石や養生テープ、ガムテープなどは、開催校では用意しません。報告者各自で用意してください。掲示方法については、開催校で事前に指定されます。
- ・ポスターは、大会プログラムに掲載された番号と同じ番号の掲示板に貼って下さい。
- ・必須在席時間（昼休み）の10分前に、研究担当理事から登壇者の確認を行います。
- ・ポスターは報告者による持参と撤収が原則です。事前の郵送提出や出力依頼には対応しません。ポスターは2日目の学会終了時間までに各自で撤去してください。
- ・ポスターセッションでの資料配布やPCの持ち込みは自由です。ただし、ポスター掲示用パネル以外の机や椅子等の提供、電源等の供給、プリントアウトはできませんのでご了承ください。

### \*開催校へのお願い

- ・ポスターセッション用のパネル・掲示板をご準備ください。開催校でパネル・掲示板の準備が難しい場合、教室やロビーの壁などを活用して報告スペースにさせていただくことも可能です。準備についてご不明な点があれば、早めに事務局までご相談ください。
- ・ポスターセッションが活発な対話と交流の場となるよう、可能な範囲でゆとりのあるスペースを確保してください。
- ・ポスター掲示と関連して2日目の朝に展示方法を指示して下さる担当者の配置をお願い致します。また、掲示方法（画鋏、磁石や養生テープ、ガムテープなど）は事前に指定し学会事務局までにお知らせください。

(2026. 5. 1)